

国際ソロプチミストアメリカ日本南リジョン 第30回リジョン大会

2016年4月14日(木)～15日(金)
於:ヒルトン福岡シーホーク

出席者 18名(全体会議)

九州各県から1350名のソロプチミストが集いました。
南リジョン30周年記念式典、記念講演が滞りなく終了し、晩餐会での心のこもったおもてなしの余韻が残る中、突然、携帯の地震警報が一斉に鳴り響きました。



4月14日 21時26分 熊本震度7(後に前震と判明)

翌日の分科会を急遽欠席し、「SI熊本-すみれ」さんのバスに同乗させて頂き、家族の待つ熊本に無事に戻ることが出来ました。多くの方々のご厚情に感謝致します。

熊本地震 義捐金



「南リジョン支援金」
より熊本地震への義捐金
を届けて頂きました。
全国からのあたたかい
ご支援に感謝致します。

7年目の桜が咲きました。



熊本地震前のジェーンズ邸の桜
(2016年3月27日撮影)

▲熊本県庁にて
太田ガバナーエレクト／蒲島熊本県知事／三島ガバナー

第22期 理事会

会長	紫垣 蒼生子
第一副会長	成松 真理子
第二副会長	忽那 美紀
レコーディング セクレタリー	金光 恭子
コレスポンディング セクレタリー	金山 田祐規子
トレジャラー	荒木 雅子
アシスタント トレジャラー	渡邊 桂子
理事	小笠原 明子



一年間お疲れ様でした。

第23期 新理事会 紹介

会長	坂本 恵美子
第一副会長	出田 節子
第二副会長	松尾 妃都美子
レコーディング セクレタリー	後藤 裕子
コレスポンディング セクレタリー	増田 俊子
トレジャラー	日隈 昌子
アシスタント トレジャラー	藏原 由里恵子
理事	藤原 美智子

発行

2016年6月30日
国際ソロプチミスト熊本-さくら
会長/紫垣 蒼生子
広報委員会/岩田 圭代 須古 久美子
田中 英子 増田 俊子
清家 純香
例会日時/毎月第3水曜日 10:00～13:00
例会場/ホテルニューオータニ熊本



Soroptimist International of Kumamoto-SAKURA

私たちの歩み No.18

2015年7月～2016年6月活動報告

がんばろう 熊本!

ちから
～支え合う力 a friend indeed～



会長挨拶

国際ソロプチミスト熊本-さくら
第22期会長 紫垣 蒼生子

国際ソロプチミスト熊本-さくらは認証22年目を迎えました。今期も「女性と女児の生活の向上」というソロプチミストの基本理念に基づき活動して参りました。

経済的責任を負って自立を目指す女性に教育・訓練の機会を提供する「夢を生きる賞」では、さまざまな困難を抱えながら夢の実現に努力する方を支援することができました。

今期はキャリア・サポート「夢を拓く」プログラムに初めて取り組みました。女子中高生に、将来を想像するための知識や手本を提供して夢の実現を手助けする試みです。県下から女子高校生の皆さん46名が参加されました。第1回として「尊敬する人」「あこがれる人」を思い描くことによって未来像を明確に捉えるという勉強会を開催。次世代を担う彼女たちの可能性に、大いなる手ごたえを感じました。

さくら独自の事業である、女子大生・大学院生のステップアップのための「夢を生きる さくらプロジェクト」(第3回)も実施しました。時代の変革に対応し、情報を世界へ発信するコンサルタントを目指している、という大学院生の未来を応援することができました。

これからも熊本-さくら会員一同、ソロプチミズム(女性にとって最良なもの精神)の下、今社会が求めていることに耳を傾け、女性と女児の夢を未来へ繋ぐことができるよう活動していきたいと存じます。

最後に、この度の熊本地震に触れなければなりません。甚大な被害を伴い、心痛むことでした。被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。ソロプチミストとして私たちに何ができるのかを考えた上で、これからしっかりと取り組んでいく必要があると考えています。

この一年、私どもの活動にご支援、ご協力いただきました皆さんに心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

第3回 夢を生きる さくらプロジェクト



2014年に認証20周年を迎えたのを機に新たに女子学生のために創設したこのプロジェクトは、将来、社会においてリーダーシップを持ち、夢を実現しようと努力している女性にステップアップのための教育・訓練の助成金を給付して応援するものです。

今回贈呈させて頂いた方は、熊本大学大学院・自然科学研究科1年の平田成美さん。

将来の夢は「広い包容力と行動力のあるリーダーとなること。数学を活かした技術の分野で、世界中の人々の幸せを実現できる職業につき、社会の最前線で活躍すること。」と力強く語ってくれています。

♪夢の実現を応援します♪

国際ソロプチミスト熊本-さくら
<http://www.sik-sakura.com/>

助成金贈呈式

第三回受賞者 2016年2月17日
平田 成美さん 於: ホテル ニューオータニ熊本



▲2016年2月19日 熊本日日新聞朝刊

お気軽に問い合わせ下さい

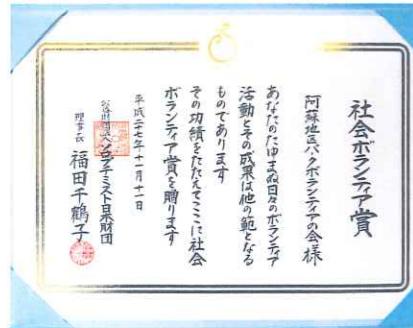
事務局 TEL:090-4772-0419

顕彰事業

ソロプチミスト日本財団
社会ボランティア賞 受賞

平成27年 年次贈呈式

2016年11月11日 於: サンメッセ香川



クラブ表彰

2016年2月17日 於: ホテルニューオータニ熊本

夢を生きる賞



4人の子育てをしながら、保育士・
社会福祉士などの資格取得に全力
投球している素敵な女性です。

さくら奨学生

熊本市立千原台高等学校3年

北村 若菜さん

2015年4月～2017年3月 奨学金授与予定



「保育士になるのが夢です!!」

第1回 「夢を拓く さくらパーティー」

～女子高校生のためのキャリア・サポート～

2016年3月25日 於: パレアホール

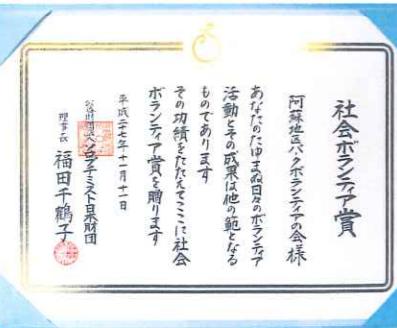
女子中高生が大きな夢を抱きそれを実現するのを支援することを目的としたプログラム「夢を拓く～女子中学生のためのキャリア・サポート～」が開始しました。

第1回目の今回、当クラブは熊本県内の女子高校生を対象に困難な状況から弁護士となる自分の夢を実現させた当クラブ会員を講師としてワークショップを行い、このプログラムを通して参加者が夢を行動に移すことを学ぶように企画し、9校から46名の参加がありました。

終了後、参加者全員から「自分の将来に希望を持つことが出来た」「参加して良かった」との嬉しい返事を頂き、大変有意義なパーティーとなりました。



▲講師は
松原理美会員



▲写真中央：上島敬次会長

第36回 贈呈式において、当クラブ推薦の『阿蘇地区パークボランティアの会』(会員68名)が社会ボランティア賞を受賞されました。

1993年に発足し、〈阿蘇の自然や特色を伝える〉〈国立公園の清掃活動や監視パトロール〉〈生物多様性の保全活動〉などの活動内容が評価され、受賞の運びとなりました。

委員会紹介

●奉仕プログラム委員会 (委員長: 篠場 よしえ)

- ・「さくらプロジェクト=女子大学生、大学院生への助成金給付」(クラブ表彰 2月17日)
 - ・「夢を拓く=女子中高生のためのキャリアサポート」(さくらパーティ 3月25日)
 - ・「夢を生きる賞=女性のための教育・訓練支援」(クラブ表彰 2月17日)
 - ・「さくら奨学生=女子高生への奨学生給付」
 - ・ユニセフ支援
 - ・ハビタット支援
 - ・社会福祉法人わくわく支援
 - ・DV被害者支援
- 等々、女性と女児の生活を向上させることを目的に幅広く活動しました。

●規約決議・SOLT委員会 (委員長: 藤原 美智子)

SOLTは、ソロプチミスト会員が組織の成り立ちと使命を正しく理解し、会員としての自覚をもって奉仕活動をすること。また、使命達成のためのリーダーシップをいつでも、どこでも状況に応じて發揮することを目指しています。

今年度は、毎月のミニSOLTは「Best for Women」や「a global voice」など広い視野から女性と女児の教育を取り上げて学びました。

●ソロプチミスト日本財団委員会 (委員長: 出田 節子)

阿蘇の環境保全と緑化、阿蘇の歴史・文化保存を目的に活動している「阿蘇地区パークボランティアの会」が27年度財団賞「社会ボランティア賞」に輝きました。

10月例会にてクラブ表彰式を行いました。
年次贈呈式は高松市のサンメッセ香川で11月11日に開催され、会長上島敬次氏にも遠路出席頂き、共に喜びを分かち合いました。

来期表彰応募のため「学生ボランティア賞」の応募書類作成を高校生と先生の協力のもと進めていましたが、地震のため応募を断念した事は心残りでした。



一年間がんばりました

●財務・資金調達委員会 (委員長: 坂本 美恵子)

- ・さくらチャリティーバザー (2015年10月17日)



施設で売ぐ食事が中高生たちで開いた。女子大生や大学生や大学院生は毎年点数を17歳まで貢献する。障害者福祉充実内に販賣する。チャリティーバザーは毎年点数を17歳まで貢献する。

2015年10月18日▶
熊本日日新聞朝刊

- ・クラブ内シクラメン販売 (2015年11月18日)



チャリティクリスマスコンサート



- ・新春お茶会 (2016年1月20日)

- ・東北支援
笹かまぼこ、わかめ販売 (2016年3月16日)

●メンバーシップ委員会 (委員長: 岡崎 尊子)

☆新しいメンバーをを迎えました。



池田 美香さん

入会して4ヶ月ですが、例会や活動で皆さんとお話しするのが楽しく、すぐに慣れることができました。「女性と女児の生活の向上」という視点を持つことで、生活によい刺激となっています。これからもよろしくお願いします。

いつでも新入会員をお待ちしています (*^▽^*)

●広報委員会 (委員長: 岩田 圭代)

昨年度に引き続きホームページの充実、各奉仕活動に連携し、協力しあい報道関係へ積極的に依頼をしました。

特に今期は「夢を生きるアートコンテスト」で例年になく多数(36点)出品をしていただき学生の皆さんや学校のご協力に感謝しています。